



**自然美に感動
上野古典伝承立華展**

2月22日、23日の両日、南条文化会館で町指定文化財「上野古典立華」の伝承展が開かれ、町内外から訪れた大勢の人が、山水の美を表した立華を鑑賞しました。古典立華は現代生け花の源流とされており、上野区では約150年前から受け継がれています。

今年は雪が少なく材料を集めやすかったこともあり、これまでで最も多い21点を製作展示。枝の向きを整えた樹木に、松や菊、アイリスなどをあしらひ、全体で山、川、海などの自然風景が表現され、「力強く美しい姿に感動した」との声も聞かれるなど、来場者らは伝統の技に見入っていました。



**大きなかまくらでソリ遊び
たくらかまくらまつり**

2月23日、宅良公民館主催のたくらかまくらまつりがリトリートたくらで開かれ、たくさん家族連れらで賑わいました。

会場では、焼きおにぎりやおろしそば、たくら米を使った新作の地酒が販売された他、つきたてのもちや温かいシシ鍋が振る舞われ訪れた人たちは仲間と会話を弾ませながら味覚を楽しんでいました。前日から作り上げた大きなかまくらには子ども達が勢集まり、さっそく中に入りゲームなどで遊んだり、雪山で元気いっぱいソリ滑りをするなど、寒さを吹き飛ばしながら歓声をあげていました。



〈写真左：下村選手、右：青木選手〉

**がんばれ！未来のアスリート
全国高校選抜大会出場選手激励会**

3月20日から長野県で開催された第42回全国高等学校選抜バドミントン大会に、勝山高高等学校の朝倉みなみさん(社会)が出場。また、3月22日から静岡県で開催された第32回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会に、啓新高等学校の青木優斗くん(西大道)と下村竜二くん(鯖波)が出場しました。これに先立ち2月26日に行われた激励会には、青木選手と下村選手が出席。同校ソフトボール部の主将としてチームを率いる青木選手は「全国の選手と戦えるのが楽しみ。頑張ってください」と力強く抱負を語りました。

**笑いと健康で住みやすいまちに
第9回南越前町まちづくり大会**

3月9日、南条文化会館で、第9回南越前町まちづくり大会が開催され、約400人が参加しました。

まちづくり実践発表では、上野区の農地自然を守る会が、集落ぐるみで取り組んでいる農地環境などの保全活動や、今庄宿プロジェクトに取り組む住民代表者会による、宿場町の整備構想など、地域に密着した活動を発表し、参加者の関心を集めていました。

80代～60代のお年寄りらでつくる劇団「パース」による楽しい演劇も行われ、老いを感じさせない茶目っ気たっぷり演技に、会場は笑いと歓声で大いに盛り上がりました。

